

平成19年度 決算報告書

国立大学法人埼玉大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,454	6,454	0	
施設整備費補助金	1,155	1,160	5	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	31	102	71	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	37	37	0	
自己収入	5,216	5,156	△60	
授業料、入学料及び検定料収入	5,121	5,050	△71	(注3)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	95	106	11	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	632	742	110	(注5)
引当金取崩	0	0	0	
長期借入金	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	100	79	△21	(注6)
計	13,625	13,730	105	
支出				
業務費	9,874	9,425	△448	
教育研究経費	9,874	9,425	△448	(注7)
診療経費	0	0	0	
一般管理費	1,896	2,024	127	(注8)
施設整備費	1,192	1,197	5	(注9)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	31	102	71	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	632	701	69	(注11)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	13,625	13,449	△176	
収入－支出	0	281	281	

○予算と決算の差異について

(注1) 施設整備費補助金については、平成19年度補正予算による収入増のため、予算額に比して決算額が5百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入については、新たに大学改革推進等補助金及び研究拠点形成費等補助金が採択されたことにより、予算額に比して決算額が71百万円多額となっております。

- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として平成20年度入学者に係る授業料の前納が見込みより少なかったことなどにより、予算額に比して決算金額が71百万円少額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として資金運用による受取利息の増、外国特許出願支援金の受入増等により、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっています。
- (注5) 民間機関等からの受託研究等及び科学研究費補助金間接経費の受入増等があったため、予算額に比して決算額が110百万円多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、事業計画の変更により、予算金額に比して決算金額が21百万円少額となっています。
- (注7) 教育研究経費については、主として教職員採用計画の見直し及び退職給付費用が見込みより少なかったことなどにより、予算額に比して決算額が448百万円少額となっています。
- (注8) 一般管理費については、主として予算段階では見積もっていなかった老朽化した施設の整備による修繕費の増などにより、予算金額に比して決算金額が127百万円多額となっています。
- (注9) (注1) に示した理由により、予算金額に比して決算金額が5百万円多額となっています。
- (注10) (注2) に示した理由により、予算金額に比して決算金額が71百万円多額となっています。
- (注11) (注5) に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が69百万円多額となっています。

○損益計算書との集計区分の相違について

- (1) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費及び教育研究支援経費が含まれ、寄附金、施設整備費、補助金等を財源とする費用は含まれていません。
- (2) 損益計算書の役員人件費は、業務費の一般管理費に含まれ、教員人件費及び職員人件費は、業務費の教育研究経費、一般管理費、産学連携等研究経費及び寄附金事業費等にそれぞれ含まれています。